

は、土地が民有地でありますので、通常、市の工事としては公共の箇所しかできませんけれども、そういった形で、大規模災害で激甚災害になったことでできたという経緯がございます。

○委員長（平嶋正一君） ほかがございますか。

それじゃあ、ちょっと1点、私のほうから。今回、平成30年のときの災害ということでしたけれども、そういう民家の、今回見せていただいたような崖崩れの件数はどのくらいあったのでしょうか。

課長。

○土木課長（山田 学君） 30年の災害におきまして、ああいった形の民有地ののり面崩壊箇所は101か所と把握しております。

○委員長（平嶋正一君） ありがとうございます。その101か所のうち、今回地図も提出していただいておりますけど、5か所選定された理由というのはどういうことでしょうか。

課長。

○土木課長（山田 学君） 101か所把握した中で、補助金を活用して工事を行うに当たり、各種条件がございます。まず、10メートル以上で対象保全家屋数が5戸以上は1か所ございまして、これは県において対応してもらっております。それを除く100か所中、まず補助要件の一つに該当する5メートル以上の箇所は66か所ございました。66か所中、その中でもう一つの補助要件の対象保全家屋数が2戸～4戸で、市へ譲渡が可能である箇所が今回事業をしている5か所という経緯で進めさせてもらっております。

○委員長（平嶋正一君） 今、説明していただいたような、何か資料があるなら、後で提出していただけないでしょうか。

○土木課長（山田 学君） 分かりました。

○委員長（平嶋正一君） お願いします。

ほかに質疑のある方、ございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（平嶋正一君） 質疑を打ち切ります。ありがとうございます。

それでは次、所管事務報告、県営高尾川・県営鷺田川改修事業の進捗について説明をお願いいたします。

部長。

○建設部長（森下義明君） 改めまして、職員が入れ替わっておりますので、自己紹介を

させていただきます。

○土木課長（山田 学君） 土木課長をしております山田です。今日はよろしくお願ひします。

○土木整備担当係長（松永崇臣君） 土木課土木整備担当係長の松永です。よろしくお願ひいたします。

○建設部長（森下義明君） どうぞよろしくお願ひします。

○委員長（平嶋正一君） 説明をお願ひいたします。

○土木課長（山田 学君） それでは、立って説明させていただきます。

まず、高尾川床上浸水対策特別緊急事業の工事進捗について、御説明させていただきます。

地下河川築造工事につきましては、3月15日にシールドマシンが到達立坑に到着し、地下河川総延長1,040メートルが開通しております。こちらの写真につきましては、令和2年3月にシールドマシンが到達したときの状況でございます。

次に、流出施設工事の進捗状況についてです。流出施設本体と周辺の護岸工事につきましては、予定どおり5月末に完了しております。こちらは、流出口正面の現在の状況となっております。

次に、流入施設工事の進捗状況についてです。地下トンネルの掘削工事が終わりましたので、現在、機械設備や防音ハウスを撤去いたしております。こちらは、流入口正面の状況です。現在は流入口を塞いでいた土のうを撤去し、今年の出水期に備えるため、6月から地下河川の運用を開始しているところでございます。

工事が全て完了していない状況での運用となりますので、地下河川への流入が可能になったことにより、高尾川流域における浸水被害の軽減が図られることと考えております。

次に、令和2年度の地下河川築造工事の概要について説明させていただきます。

地下河川につきましては、出水期後の10月から2次覆工工事に着手する予定です。この工事は、スチールフォームと呼ばれる移動性鋼鉄型枠とセグメントの間にコンクリートを流し込んで、トンネルの内側を覆うことでトンネルの耐久性を向上させる工事となります。

次に、地下河川の出口となる流出施設工事につきましては、出水期後から水門やポンプ、階段等の維持管理施設の工事に着手する予定です。

次に、地下河川の入口となる流入施設工事につきましては、流出施設と同じく出水期後から維持管理施設と流入施設本体の工事に着手する予定です。

続きまして、鷺田川河川改修工事の進捗について報告いたします。

バイパス河川につきましては、川を横断する函渠工事と筑紫野本町郵便局付近の護岸工事が6月初旬に完了しました。

こちらは、バイパス河川の現在の状況です。赤い破線の矢印の方向に流れていた現況河川である鷺田川を、6月からバイパス河川へ切り替えているところです。青い部分ですね。

こちらは、高尾川とバイパス河川合流部の状況です。鷺田川の合流部がバイパス河川へ切り替わったことにより、川の流れがスムーズになるため、市が管理する上流の鷺田川流域の浸水被害軽減に効果があるものと期待しております。

次に、令和2年度の鷺田川河川改修工事の概要について説明いたします。

バイパス河川を横断している管渠周辺の路面工事を行い、車両等が通行できる状態になります。現在、発注準備中と聞いております。また、出水期後から、鷺田川の現況河川の埋立てと合流部の護岸工事が行われる予定です。

以上で土木課からの報告を終わります。

○委員長（平嶋正一君） ただいま執行部からの報告を受けましたが、質疑のある方、ございませんでしょうか。

坂口委員。

○委員（坂口勝彦君） 地下河川の見学会とかというのは、検討とかされてあるんでしょうか。今、コロナの影響とかでなかなか厳しい部分もあると思うんですけど、地域の方とかが気になっているんじゃないかと思うのでですね。

○委員長（平嶋正一君） 部長。

○建設部長（森下義明君） 現在のところ、まだ工事中でございますので、実施予定は計画されていないと聞いております。

○委員長（平嶋正一君） 坂口委員。

○委員（坂口勝彦君） じゃあ、工事が終わったらそういった見学会とかいうのも考えられると。

○委員長（平嶋正一君） 部長。

○建設部長（森下義明君） 御存じのとおり、全国的にも珍しい工法で実施させていただいております。議員の皆様も地下河川のほうを御視察いただいたと思いますが、他県からも関心を持たれている事業であるということは聞き及んでおります。しかしながら、まだ、先ほど課長が言いましたように、まだ令和2年度の暫定工事といえますか、まだ残務工事が残っておりますので、そういうふうな整備が終わった後に、当然、事業主体である県のほうに、他県のほうから希望が出てくるのではなかろうかと思っておりますが、まだ今の

ところ未定でございます。

○委員長（平嶋正一君） ほかにございませんか。

辻本委員。

○委員（辻本美恵子君） 6月から暫定運用開始とあるんですが、この期間に何か確認することとかチェックする事柄とかいうのはあるんでしょうか。

○委員長（平嶋正一君） 部長。

○建設部長（森下義明君） 県のほうとしましては、現在、暫定供用ということで、大雨がない限りは入らないんですが、入った後の、これは地上でも模型を使っての流入の検証とか、当然計算等はしておりますが、実際上の運用を見極めたいということは言われておりますので、その状況を今から検証されると聞き及んでおります。

○委員長（平嶋正一君） ほかにございませんか。

上村委員。

○委員（上村和男君） 鷺田川のバイパスの河川が出来上がったのと、地下河川が出来上がったことで、どれくらいの雨量に耐えられるのか。今年はまだ、ある地元の議員がメールで、「間もなくつかります」というのをどきどきしながらメールを見ているんですが、そういうことはきっとなくなるだろうというふうに考えておいていいでしょうか。どれくらいの雨量に耐えられるかだけ教えてください。

○委員長（平嶋正一君） 部長。

○建設部長（森下義明君） ちょっとお待ちください。平成26年の記録的豪雨が出たのが毎時98.5ミリ降って、大きな被害が出たところでございます。その被害が起らないようにということで計算されていると聞き及んでおります。

○委員長（平嶋正一君） ほかに質疑ございませんか。

副委員長。

○副委員長（波多江祐介君） 河川カメラについてなんですけれども、今暫定的に水が入って、今度セグメントにコンクリートをまた打ち込むという工程の中で、今回も大雨が降ってオーバーフローすれば、今使ったところに水が入るんだろうと思うんですけれども、今県の監視カメラ、平成橋が見えるカメラなんですけれども、流入口は映っていないし、また流出口も映らないんですけれども、暫定的に様子を見ている段階で県のほうが確認されるので、もちろん目視でされたりもすると思うんですけれども、今のところそういった、それだけ注目されている工法ではあるんですけれども、そしたら記録であったり、こういったときにこういった状況というのを残す必要があるんじゃないかなと思うんですけど。

まあ、県の工事ではあるんですけども、今そういった考えとかはないんでしょうか。

○委員長（平嶋正一君） 課長。

○土木課長（山田 学君） 確認はしておりませんが、県のほうにそういった考えがあるかどうかちょっと分からないところですが、御意見ということで県のほうにも、そういった御意見があるということをお伝えしたいと思います。

○委員長（平嶋正一君） ほかに質疑のある方はありませんか。よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（平嶋正一君） 質疑を打ち切ります。ありがとうございました。

しばらく休憩いたします。担当課の交代です。

---

休憩 午前11時42分

再開 午前11時43分

---

○委員長（平嶋正一君） 休憩前に引き続き、会議を再開いたします。

では、所管課が替わりましたので、紹介のほどよろしく願いいたします。

○建設部長（森下義明君） 改めまして、また職員が入れ替わりましたので、自己紹介させていただきます。

○都市計画課長（轟 治峰君） 都市計画課長をしております轟と申します。どうぞよろしく願いいたします。

○計画担当係長（吉田浩隆君） 同じく、都市計画課係長をしています吉田と申します。よろしく願いいたします。

○建設部長（森下義明君） どうぞよろしく願いいたします。

○委員長（平嶋正一君） それでは、開発行為等による土地利用の状況について、報告をお願いいたします。

課長。

○都市計画課長（轟 治峰君） それでは、所管事務報告、開発行為等による土地利用の状況について、都市計画課において把握しております開発に関する情報を基に御報告をさせていただきます。詳細の内容につきましては、説明を吉田係長が行いますので、よろしく願いいたします。

○委員長（平嶋正一君） 吉田係長。

○計画担当係長（吉田浩隆君） それでは、お手元の資料を使いまして御説明させていただきます。